

2023年10月17日  
北海道勇払郡厚真町  
公益財団法人イオン環境財団

## 10月21日(土)「厚真町さくら植樹」を実施

地域の皆さまの憩いの場となることを願い2,000本を植樹

北海道勇払郡厚真町(町長 宮坂尚市朗)と、公益財団法人イオン環境財団(理事長 岡田元也  
イオン株式会社 取締役代表執行役会長 以下、当財団)は、10月21日(土)に「厚真町さくら植樹」  
を実施します。

厚真町と当財団は、水源涵養機能の回復や防災を目的に、2015年から3年間、のべ1,830名の  
ボランティアの皆さまとともに累計16,400本の植樹を実施しています。

この度の植樹は、当財団設立30周年を記念して、各地で「さくらの名所づくり」を実施しており  
その一環として実施するものです。厚真町では、2021年胆振東部地震によって大きな被害を受けた  
吉野地区で「さくらの名所づくり」として、地域ボランティアの皆さまとともにエゾヤマザクラ、  
ヤエザクラをあわせて30本を植樹しました。また昨年は、幌内地区において、厚幌ダム工事で排出  
された土砂の盛土を活用し、100名の地域ボランティアの皆さまとともに500本のエゾヤマザクラを  
植樹しました。本年はその隣接地に、厚真町民の憩いの場としてさくらに親しまれることを願い、  
120名の地域ボランティアの皆さまとともに、エゾヤマザクラ1,200本の植樹を実施します。

当財団は、今後も、次代にひとつしかない地球を、みどり豊かな自然環境を引き継ぐため、植樹を  
はじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

### 記

日時	2023年10月21日(土) 10:30~12:00		
場所	北海道勇払郡厚真町字幌内135-2		
本数	1,200本		
参加者	120名		
樹種	エゾヤマザクラ		
主催	北海道厚真町 公益財団法人イオン環境財団		
出席者	厚真町	町長	宮坂 尚市朗 様
(予定)	公益財団法人イオン環境財団	専務理事	山本 百合子
	イオン北海道株式会社	取締役執行役員	羽牟 秀幸

【2022年11月】



以上

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに、万里の長城での植樹をはじめとする「植樹（イオンの森づくり）」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に活動に取り組んでいます。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

### 【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、アジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

当財団の植樹を含むイオン全体の植樹の累計本数は、1991年のスタートから数えて約1,255万本（2023年2月末時点）となります。

### 【北海道厚真町での活動】

- ・2015年 6月13日 植樹 5,400本 参加人数 532名
- ・2016年 7月 2日 植樹 5,400本 参加人数 600名
- ・2017年 7月 1日 植樹 5,600本 参加人数 700名
- ・2018年 9月16日 胆振東部地震被災地に対する緊急支援金を、公益財団法人イオンワンパーセントクラブとともに厚真町に500万円ずつ、1,000万円を寄付
- ・2021年11月13日 さくら植樹 30本 参加人数 15名
- ・2022年11月12日 さくら植樹500本 参加人数 100名

### 【そのほかの北海道での活動】

#### ・2002年～2006年 知床植樹

北海道斜里郡斜里町は1977年、乱開発の危機に晒されていた知床の開拓跡地を買い取り、植樹して緑を回復させることを目標に「しれとこ100平方メートル運動」を全国に呼びかけてきました。当財団はこの運動に賛同し、2002年から2006年までの5年間でのべ1,610名のボランティアの皆さまと累計9,000本を植樹しました。

#### ・2007年～2011年 支笏湖植樹

2004年の台風18号による樽前山麓の森林被害は、道内最大規模(当時)となりました。この地を命はぐむ森に再生すべく、5年間でのべ5,203名の皆さまと累計39,600本を植樹しました。また2008年6月には、G8北海道洞爺湖サミットと並行して開催されたユースイベント「J8サミット」に参加する子どもたちと「イオンチアーズクラブ」のメンバーの合計約100名が植樹活動を実施しました。

#### ・2012年～2014年 むかわ町植樹

森林が約8割を占めるむかわ町は、豊かな自然を利用した農林水産業が主な産業であり、森・川・海のつながりを活かしたまちづくりを目指しています。近年、山間部の森林荒廃が進んでいたことから「魚つきの森を守ろう」というコンセプトのもと、森を守ることで川を守り、そして海を守るべく3年間で約1,735名のボランティアの皆さまと累計16,000本を植樹しました。